

# ことわざ、故事成語、慣用句・表現、 四字・三字熟語について

—均衡コーパスと日経テレコンを使用した分析、  
および理解表現として日本語学習で扱うための提案—

平井 一樹

キーワード：日経テレコン、均衡コーパス、ことわざ、故事成語、慣用表現、  
四字熟語

## [目次]

はじめに

1. 先行研究
2. 定義
3. 使用した2つのコーパスとその特徴
4. 検索語の選択基準
5. 「ことわざ」について
6. 「故事成語」について
7. 「慣用句・慣用表現」について
8. 「四字・三字熟語」について
9. 実際の日本語学習への応用

さいごに

## はじめに

ことわざ、故事成語、慣用句・慣用表現や四字・三字熟語は、日本の生活の中に溢れている。幼稚園から中学校での学習、高校受験や大学受験、就職・昇進試験に至るまで、基礎的な教養としてほとんどすべての日本人が学習しているものだ。しかし、外国人や留学生への日本語教育の中では、教科書に一部のコラムや資料として付けられていたり、ページの欄外で付属的に取り扱われていることが多い。では本当にそれほど必要ではないのだろうか。日本語能力試

験(JLPT)や日本留学試験、大学での一般教養や専門課程の教科書・資料、課題図書、レポートの参考文献として必要な書籍や業界新聞・専門雑誌などの中には、これらの言葉が多く出現している。それを実証するために、本稿では日本経済新聞社が提供する「日経テレコン」というデータベースを使い、それぞれの出現回数をカウントした。

「日経テレコン」にアーカイブされた記事や文章は、印刷物として校正も行われ、試験の読解問題に引用されたり、大学での学習に必要なで留学生の学びの対象となるであろう新聞の全国紙や地方紙、経済・ビジネス雑誌などの膨大な記事や文章が収録されている。この「日経テレコム」の検索機能を使用して、これらの言葉の出現数を算出した。また、使用例において、これらの言葉が理解できないと読解に支障が出たり、逆に理解できれば読解が容易になることを説明する。読解能力においてこれらの言葉がいかに大切かを日本語学習者に提示したい。そして、平井(2020)で課題とした実際の日本語学習の中での習得のための教材や教室活動、学習者の気持ちを考えた学習の取り組み方などについて、提案を行いたい。

## 1. 先行研究

平井(2020)では、留学生の日本語のアウトプットの観点から、これらの言葉が作文でどれだけ使用されているか調査を行った。6つの書き言葉コーパス(現代日本語書き言葉均衡コーパス(BCCWJ)(国立国語研究所 2011)、日本語教育のためのタスク別(YNU)書き言葉コーパス(金澤 他 2013)、作文対訳データベース(国立国語研究所 2009)、JCK 作文コーパス(金井 他 2016)、日本・韓国・台湾の大学生による日本語意見文データベース(伊集院 2011)、日本語学習者作文コーパス(李 他 2013))を使用し、実際に留学生が作文でどのくらいの頻度でどのように使用しているかを調べた。その結果は、非常に使用頻度が少ないものであり、文中での使い方にも誤用が見つけられた。なお、平井(2020)は学会発表を行ったが、参加者のコメントの中で、これらの言葉が「使用表現でなくとも理解表現であれば良いのではないか」という意見をいただいた。読んだり聞いたりして理解できるほうが大切なのではないかという

考えは、確かにその通りである。コーパスやデータベースを実際の日本語学習の中で利用する研究は、内海（2017）において学習者が自ら均衡コーパスを用いて、共起表現の自己修正を行うことに取り組んでいる。慣用表現の後件が動詞など活用がある場合、いくつかの変化の可能性を条件検索しなければならないが、実際にどのような文脈で使用されているか記事や文章を探すのには、非常に有効な学習活動となろう。寺島（2011）では、学習者が能動的にコーパスを使用して学習を進める「データ駆動型学習（Data-driven-Learning）」によって、オーセンティックな言葉や文章に大量に触れる取り組みを紹介している。その中で、コンコーダンスーとして国立国語研究所の「KOTONOHA」や「JPWac-L2」を使用し、検索語を中心にその前件と後件が表示される機能を活用して、学習者自らがその言葉の実際の使用方法を調べることは有効な学習ストラテジーを与えることになると提案している。コロケーション、共起表現に焦点を当てた学習方法の重要性は、今後ますます高まると思われる。

## 2. 定義

本稿では「ことわざ」、「慣用句・慣用表現」、「故事成語」、「四字・三字熟語」の4つのカテゴリーについて、コーパスとデータベースで検索し、使用度数と使用形態を抽出するが、それぞれの言葉の定義は以下の通り、正確を期するために平井(2020)の定義をそのまま援用する。

1. 「**ことわざ**」：古くから言い伝えられ、教訓や風刺を含み、定型句としてそのままの形で使われるもの。

2. 「**慣用句・慣用表現**」：日常生活における行動や様子などを比喩的にまとめた言葉のかたまり・定型句。体の部位や動物、概念的な事象も含まれるが、字面を見ただけでは意味を理解することが困難な特別な意味を持つもの。

3. 「**故事成語**」：中国の古典などにある物語や出来事に起源を持つ通常2～4つの漢字で構成される言葉。

4. 「**四字・三字熟語**」：4つ、または3つの漢字から成り、故事成語のよう

な物語は起源としない。同じ意味の言葉を繰り返したり、反対の意味をつなげたりなどの特徴がある。それぞれの漢字の意味を使って説明することができる。

### 3. 使用した2つのコーパスとその特徴

現代日本語書き言葉均衡コーパス (BCCWJ) (国立国語研究所 2011) (以下、均衡コーパス) では、慣用表現である「案の定」が検索結果では最も多くなったが、他の言葉と比較して通常感覚から「案の定」が最も多く使われているとは考えにくい。また例えば「目から鱗」を頻用しているウェブサイト上のブログや相談コーナーも対象にしていることは、社会の実態に合っているかもしれないが、検索結果に重複が見られる現象があり、絶対数のカウントには相応しくないとも言えよう。(4-1 で説明) 日経テレコンでは、たとえスポーツ紙であっても、印刷物という性格上文章の校正がしっかり行われていたり、同じ言葉の多用を避けるなど文章自体の信頼性は比較的高いと思われる。それが日経テレコンで検索し直そうと考えた理由の一つでもある。また、検索結果の数量は日経テレコンが圧倒的に多い。(以下の 5-1 において、慣用句「寝耳に水」を例に、検索結果の実際の画面 (資料 1) と表にまとめたもの (表 1) を提示した)

#### 3-1. 現代日本語書き言葉均衡コーパス (BCCWJ) (国立国語研究所 2011)

書籍全般、雑誌全般、新聞、白書、ブログ、ネット掲示板、教科書、法律など、最大 30 年間 (1976~2005) の出版物等から無作為にサンプルを抽出しており、それゆえ「均衡」と呼ばれる。語数は 1 億 430 万語を有する日本最大の「書き言葉均衡コーパス」である。検索システムとして、文字列検索が可能な「少納言」、形態素情報を付加した「中納言」がウェブサイトから利用できる。(平井 2020) 「少納言」は 2021 年 2 月 12 日に公開を休止しており、2021 年 12 月下旬の再開を予定している。そのため現在は、代替検索エンジンとして「梵天」(2021 年 12 月 24 日公開終了) が提供されている。

なお、少納言 (梵天) では、例えば「目から鱗」を検索すると、検索結果において、新しい年代順で上から検索結果番号 6 から 12 がすべて「大人のための英

文法がよくわかる入門講座」(国生浩久(2002), 中経出版)の「“目からウロコ”の新発想」という言葉からカウントされており、それが60件の検索結果中、7件を占めている。また、他の言葉の検索でも「Yahoo!ブログ」や「Yahoo!知恵袋」といったウェブ上の文章において、重複してカウントした結果が散見されるなど、結果に何らかのフィルターを掛ける必要があるようである。それゆえ、本稿では、この均衡コーパスを使用した平井(2020)の結果も比較しながら、新たに以下に説明する「日経テレコン」を検索データベースとして使用した。

### 3-2. 日経テレコン（日本経済新聞）

「日経テレコン」は、過去40年の日経各紙や一般全国紙、47都道府県の地方新聞、業界の専門紙、海外紙の日本語記事、ビジネス雑誌、日経専門雑誌、ニュース速報、企業情報、調査・統計・マーケティング情報から書籍・年鑑まで、500を超える媒体から1億本以上のデジタル化された記事を収録している。ただし、あくまでそれらの記事や文章の記者や筆者、媒体各社から著作権などの認可を得て、日経テレコンへ提供されたものの中からという意味であり、各媒体の独自のデジタル・アーカイブ収録の全期間の全記事が検索対象となっているわけではない。つまり、例えば、朝日新聞社には「聞蔵Ⅱ」という明治の創刊号から最新版までの記事がアーカイブされた独自のデータベースのサービスがあるが、これが日経テレコンに全て提供されているわけではないのである。「寝耳に水」ということわざを「聞蔵Ⅱ」で全期間検索すると2355件のヒットがあるが、日経テレコンでの朝日新聞の検索結果は2234件で、多少のずれがある。これが他の各社のデータベースでどのくらいの相違があるかは、調査していないが、かなり大きいものもあるようである。本稿では、あくまで日経テレコンの検索結果を基準とすることとする。

## 4. 検索語の選択基準

「ことわざ」、「慣用句・慣用表現」、「故事成語」、「四字・三字熟語」の4つのカテゴリーにおいて、検索語の選択が恣意的なものになってはいけないため、一定の基準で選択を行った。本稿ではその対象として、中学・高校で

使用される代表的な2つの出版社の「国語便覧」から使用した。これら『クリアカラー国語便覧』（2013）数研出版、『原色シグマ新国語便覧—ビジュアル資料』（2007）文英堂は、大学受験や就職試験の準備などでも活用されるものである。2冊に共通して掲載されているものだけを選択し、それぞれの語数を確定した。

「ことわざ」	1 0 0
「慣用句・慣用表現」	4 0
「故事成語」	4 7
「四字・三字熟語」	7 3

（※具体的な言葉は以降に提示）

そして、均衡コーパスを使い、検索結果の数字をもとに多い順からソートし直し、一覧表を作成した。さらに今回は日経テレコンを同様に使用して、その検索結果の順位を優先し、均衡コーパスの順位を参考に付与した。これらの検索結果の絶対数はデータベースのサイズによるが、圧倒的に日経テレコンの数が多く、絶対数自体には注目しないものの、その数量には均衡コーパスよりも実際の「書き言葉」の使用実態が表れていると思われる。

#### 4-1. 検索結果の具体例

以下、具体例として、慣用句「寝耳に水」を検索した媒体（資料1）とヒット数を提示する。（表 1-1 から表 1-4）

メインコンテンツ

- ホーム
- 記事検索
  - 記事検索
  - ナビ型記事検索
  - 日本経済新聞 (明治から戦後まで)
  - 新報記事
  - 企業検索
  - 人事検索
  - 業界情報
  - ターゲットリスト作成
  - 新報トレンド
- ニュース・最新情報
  - ニュース
  - きょうの新報
  - 最新の記事
    - 日経ビジネス
    - 週刊東洋経済
    - 週刊ダイヤモンド
    - 週刊エコノミスト
    - プレジデント
    - 週刊金融財政事情
  - アジア経済ニュース
- データ＆ランキング
- 専門情報
- テーマフォルダ

22431件です 新しい順に 50件ずつ 見出しを表示 印刷

検索: 電機に水 別検索 履歴

絞り込みキーワード検索 (記事の分類・主題語で絞り込み検索します)

テーマ	業界	会社・団体・人物	一般用語
政策・制度	9902	公的機関・天字	5825
行政	9753	銀行・信用金庫	736
事件・裁判	3753	大企業・コンビニ	448
政治運営	3741	建設	436
選挙・結党	2889	新聞・放送・出版	427
裁判	1556	自動車・二輪車	425
社会問題	1106	電力・ガス	421
その他	1041	教育・IT・文化...	371
		政府	1670
		自民党	1252
		安倍晋三	910
		民主党	522
		小沢一郎	409
		米田政府	400
		小泉純一郎	373
		中野信	367
		野田	340
		菅直人	2796
		維新	1257
		閣議	1058
		知事	905
		社長	866
		参事	723
		市長	683
		議員	640

分類から選択: 企業活動 政治 経済 技術 社会 業界 地域 記事種別

検索条件: 詳細 切替の検索条件 現在の検索条件を保存 特定の記事を除外 クリッピング登録

期間: 1か月 3か月 6か月 1年 全期間 YYYYMMDD ~ 更新

すべての媒体を選択/解除 (英文情報を除く) 媒体を戻す すべて閉じる 新開いたの ヒットした媒体を表示

新聞 (20309)	雑誌 (1380)	ニュース (506)
<input checked="" type="checkbox"/> 日経各紙 (2281) <ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 日本経済新聞朝刊 (796)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 日本経済新聞夕刊 (233)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 日経産業新聞 (316)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 日経MJ (英語新聞) (52)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 日本経済新聞電子版 (299)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 日本経済新聞電子版セクション (45)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 日経プレミアズ (25)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 日経金融新聞(*) (119)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 日経地方経済函 (401)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 日経プラスワン (1)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 日経マガジン(*)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 日本経済新聞号外</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 日本経済新聞 (明治から戦後)</li> </ul>	<input checked="" type="checkbox"/> ビジネス総合 (783) <ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 日経クロステック (18)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 日経クロストレンド (2)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 日経ビジネス (171)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 週刊東洋経済 (103)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 東洋経済オンライン (72)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 週刊ダイヤモンド (115)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 週刊エコノミスト (128)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> ニュースウィーク日本版 (7)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> ニュースウィーク日本版おトクサイト (9)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> プレジデント (12)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> プレジデントオンライン (29)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> フォーブス ジャパン (1)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> WEDGE (4)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 広義経済レポート</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> ふくおか経済 (1)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 財界九州 (4)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 日経トップリーダー (25)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> TKC戦略経営者 (10)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 企業家倶楽部 (6)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> JMAマネジメント (2)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 月刊グローバル経営 (3)</li> </ul>	<input checked="" type="checkbox"/> 速報ニュース (260) <ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 日経速報ニュース</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 日経速報ニュースアーカイブ (221)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 日経WHO'S WHO人事異動情報</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 決算サマリー</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 朝日新聞速報ニュース</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 朝日新聞速報ニュース</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 読売新聞速報ニュース</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 産経新聞速報ニュース</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> QUICKエイティブコメント (4)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> サーチナニュース (8)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> タウ・ジョーンズ債券・為替情報 (12)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> DZH日本株・為替ニュース (15)</li> </ul>
<input checked="" type="checkbox"/> 全国紙 (6724) <ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 朝日新聞 (2234)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 毎日新聞 (1754)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 読売新聞 (1497)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 産経新聞 (1043)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 共同通信ニュース (24)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 時事通信ニュース (22)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> ロイター通信ニュース</li> </ul>	<input checked="" type="checkbox"/> デレビ・放送 (146) <ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> テレビ東京 経済ニュース</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 日本テレビニュース (21)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> エムデータTVワッチ (125)</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> テレビ番組・放送情報</li> </ul>	<input checked="" type="checkbox"/> WEBメディア (100) <ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> ハンズオフ (7)</li> </ul>

(資料1 (途中以降省略))

「寝耳に水」(検索結果) (※) 印のついている媒体は、現在休刊・更新停止中

<b>【新聞】</b>	<b>20,307</b>	奈良新聞	4	リム総研エネルギーニュース	
<b>&lt;日経各紙&gt;</b>	<b>2,281</b>	紀伊民報	2	石油化学新聞	
日本経済新聞朝刊	796	日本海新聞	81	塗料報知	
日本経済新聞夕刊	233	山陰中央新報	31	エム報知新聞	
日経産業新聞	316	山陽新聞	113	Shoes Post ONLINE	
日経MI(流通新聞)	52	中国新聞	521	交通新聞	14
日本経済新聞電子版	293	山口新聞	6	観光経済新聞	1
日本経済新聞電子版セクション	45	徳島新聞	77	旬刊旅行新聞	1
日経ヴェリタス	25	四国新聞	204	Aviation Wire	
日経金融新聞(※)	119	愛媛新聞	228	WING DAILY	
日経地方経済面	401	高知新聞	152	輸送経済	4
日経プラスワン	1	西日本新聞	742	東京交通新聞	5
日経マガジン(※)		佐賀新聞	256	交通毎日新聞	2
日本経済新聞号外		長崎新聞	158	日本海事新聞	
日本経済新聞(明治から戦後)		熊本日日新聞	365	日刊海事プレス	
		大分合同新聞	8	日本食糧新聞	26
<b>&lt;全国紙&gt;</b>	<b>6,723</b>	宮崎日日新聞	204	食品産業新聞	
朝日新聞	2,234	南日本新聞	163	冷食タイムス	2
毎日新聞	1,754	琉球新報	187	日刊薬業	7
読売新聞	1,496	沖縄タイムス	397	薬事日報	11
産経新聞	1,043			薬事ニュース	1
共同通信ニュース	24	<b>&lt;専門紙&gt;</b>	<b>844</b>	流通ジャーナル(※)	
時事通信ニュース	22	化学工業日報	27	日刊ドラッグストア(※)	
ロイター通信ニュース	39	日刊工業新聞	182	薬局新聞	4
NHKニュース	111	FujiSankei Business i.(※)	73	日本歯科新聞	
<b>&lt;一般紙&gt;</b>	<b>9,239</b>	中部経済新聞	21	日本消費経済新聞	1
北海道新聞	981	日刊自動車新聞	26	ニッポン消費者新聞	3
10勝毎日新聞	16	鉄鋼新聞	16	健康産業流通新聞	1
室蘭民報	2	日刊産業新聞	11	Medicament News(※)	
東奥日報	202	電子デバイス産業新聞	3	週刊粧業	1
デューリー東北	3	日刊電波新聞		粧業日報	1
岩手日報	202	金属産業新聞		週刊粧業・訪販ジャーナル	1
河北新報	425	コンクリート新聞		日用品化粧品新聞	
石巻かまぐ	3	日刊木材新聞	15	石鹸日用品新報	1
秋田魁新報	168	日刊建設工業新聞	22	通販新聞	16
山形新聞	54	建設通信新聞	26	訪販ニュース	2
福島民報	57	建通新聞	1	日本流通産業新聞	26
福島民友新聞	5	建設工業新聞	3	日本ネット経済新聞	
茨城新聞	61	北海道建設新聞	6	日本事務機新聞	
下野新聞	145	建設新聞	1	日本印刷新聞	3
上毛新聞	4	佐賀建設新聞		電経新聞	1
埼玉新聞	19	長崎建設新聞		週刊BCN	4
千葉日報	19	鹿児島建設新聞	1	日本情報産業新聞(※)	
東京新聞	512	日刊不動産経済通信	2	セキュリティ産業新聞	
神奈川新聞	72	商業施設新聞	1	文化通信 連報版	1
新潟日報	125	住宅新報	13	映像新聞	1
北日本新聞	54	週刊住宅	2	日本証券新聞	34
北國新聞・富山新聞	200	住宅産業新聞		株式新聞	26
福井新聞	74	日本農業新聞	51	日刊商品投資特報(※)	1
山梨日日新聞	55	農業共済新聞	2	ニッキン	15
信濃毎日新聞	253	日刊水産経済新聞	7	保険毎日新聞	
岐阜新聞	47	水産タイムス	6	新日本保険新聞 生保版・損保版	
静岡新聞	292	環境新聞	7	新日本保険新聞 連報版	
伊豆新聞	8	The Waste Management		都政新報	15
中日新聞	876	水道産業新聞	3	会議所ニュース	
伊勢新聞	6	電気新聞	40	東商新聞	
京都新聞	182	ガスエネルギー新聞	3	納税通信	3
大阪日日新聞	26	原子力産業新聞		税理士新聞	2
神戸新聞	192	石油通信	3	税と経営	
		フロン・ブタンニュース		労働新聞	10

(表 1-1)

シルバリー新報	15
週刊玩具通信	
織研新聞	2
繊維ニュース	5
科学新聞	
日本教育新聞	1
<b>&lt;スポーツ紙・夕刊紙&gt;</b> <b>1,220</b>	
日刊スポーツ	495
スポーツニッポン(※)	216
スポーツ報知	291
サンケイスポーツ(※)	107
夕刊フジ	2
デイリースポーツ	109

<b>【海外情報】</b> <b>212</b>	
<b>&lt;欧米・各国&gt;</b> <b>117</b>	
フィナンシャルタイムズ	4
ジェトロ・ビジネス短信	10
ジェトロ地域分析レポート	3
AFPBB News/AFP通信	18
BBC NEWS JAPAN	4
ワールド・スクリーンジャーナル	12
ダウ・ジョーンズ新興市場・欧州関連ニュース	7
ダウ・ジョーンズ米国企業ニュース	17
国際自動車ニュース	
亜州リサーチ 米国上場会社情報	
Sputnik	6
JSNポストーク通信	
ニッケイ新聞(ブラジル)	20
イースパシカ中南米情報	1
日豪プレス	14
ラテンアメリカレポート	1
マーゼント産業レポート	
ジストロ(国・地域別情報)・FILE)調査レポート	

<b>&lt;中国・香港・台湾&gt;</b> <b>52</b>	
人民網	5
新華社ニュース	
CGTN Japanese	
CNS (China News Service)	
ダウ・ジョーンズ中国企業ニュース	3
MIC中国経済産業ニュース(※)	
ChinaWave経済・産業・エネルギー	5
36Kr	1
香港ポスト	1
Taiwan Today	
フォーカス台湾	2
Y'sニュース台湾	5
EMSOneニュース	1
Record China	21
国際貿易	2
東方新報	
<b>&lt;韓国&gt;</b> <b>25</b>	
中央日報	11
朝鮮日報	9
東亜日報	3
毎日経済新聞	
韓国経済新聞	1
聯合ニュース	1
KBS WORLD	
The Daily Korea News(※)	

<b>&lt;アジア各国&gt;</b> <b>18</b>	
アジアビジネス情報(時事通信)	
亜州リサーチ アジア業界レポート	
ASEAN経済ニュース	
日経ギャラリアアジア(※)	
アジアリサーチレポート	
<b>アジア経済</b>	
アジアワールド・トレンド(※)	2
アジア・マーケットレビュー	6
亜州リサーチ アセアン経済ニュース	
モンゴル通信	
ベトナム株・経済情報	
VIETJOベトナムニュース	2
亜州IRベトナム株ニュース(※)	
VERACベトナム上場企業概要	
VERACベトナム上場企業レポート	
タイランド通信	
日刊タイビジネス	
週刊タイ経済	2
ミャンマーエクスプレス(※)	
ヤンゴンプレス(※)	
フリピン経済金融情報	
まにら新聞	4
じまかた新聞	2
ダウ・ジョーンズインド企業ニュース	
日刊インド経済	
中東研究	

<b>【雑誌】</b> <b>1,380</b>	
<b>&lt;ビジネス総合&gt;</b> <b>783</b>	
日経クロステック	18
日経クロストレンド	2
日経ビジネス	171
週刊東洋経済	103
東洋経済オンライン	72
週刊ダイヤモンド	115
週刊エコノミスト	128
ニューズウィーク日本版	7
ニューズウィーク日本版オフィシャルサイト	9
プレジデント	12
プレジデントオンライン	29
フォーブス ジャパン	1
WEDGE	4
広島経済レポート	
ふくおか経済	1
財界九州	4
日経トップリーダー	25
TKC戦略経営者	10
企業家倶楽部	6
JMAマネジメント	2
月刊グローバル経営	3
ビジネスリサーチ(※)	
DIAMONDリサーチ・ビジネス・レビュー	15
一橋ビジネスレビュー	2
経営センサー	
日経企業活動情報	
日経企業リスクウォッチ	
ケッセル スタートアップ活動情報	
日経ベンチャー活動情報(※)	
レコムM&A情報	1
M&A専門誌マール	
東洋経済Think! (※)	1
日経ローカル	12

<b>Agrio(時事通信)</b>	
官公庁情報(時事通信)	1
専門誌情報(時事通信)	11
ジュリスト	
Westlaw Japan新判例解説	
LEXISNEXISビジネス・インテリジェンス	2
時の法令	1
IPジャーナル	1
ビジネス・レーパー・トレンド	9
会計・監査ジャーナル	
トーマズ会計情報	
税経通信	1
月刊経理ウーマン	1
安全スタッフ	2
フィナンソロビオ	
Lexis判例速報(※)	
日経ビズテック(※)	1
日経アドバンテージ(※)	
<b>&lt;金融・マネー&gt;</b> <b>96</b>	
週刊金融財政事情	16
近代セールス	5
バンクビジネス	
Financial Adviser	2
東洋経済金融ビジネス(※)	4
パロンズ拾い読み(※)	2
ファンド情報	6
R&I年金情報	6
J-Pulse国際金融レポート	1
IGMIインフォーマー金融情報	2
G20マーケット・インサイト(※)	1
日経マネー	1
ダイヤモンドZi	
QUICK IPOレポート	
日経会社情報プレミアム	
東洋経済会社四季報	1
東洋経済会社四季報・未上場会社版	
東洋経済会社四季報・全70年	
東洋経済会社四季報オンライン	22
クォーターリー 日経商品情報(※)	
オール投資(※)	5
週刊エコノミスト増刊(エコノミスト・マネー)(※)	4
日経公社債情報(※)	18
月利レーティング情報(※)	
<b>&lt;一般雑誌&gt;</b> <b>248</b>	
AFERA	98
週刊朝日	80
サンデー毎日	6
日経ビジネスアソシエ(※)	20
日経おとなのOFF(※)	1
プレジデントファミリー	1
日経WOMAN	2
日経ヘルス	
日経ヘルスブルミエ(※)	
日本の論点(※)	4
日経EW(※)	
日経Kids+(※)	
<b>&lt;IT・ネット・PC&gt;</b> <b>78</b>	
日経コンピュータ	21
日経情報ストラテジー(※)	3
日経BPガバメントテクノロジー	

(表 1-2)



<b>【調査・統計・マーケティング】</b>	<b>14</b>	<b>&lt;年鑑&gt;</b>	<b>0</b>
<b>&lt;統計情報&gt;</b>	<b>1</b>	産業新聞鉄鋼・非鉄金属企業ファイル	
日経NEEDS統計データ		日経NEEDS都市財政データ	
東洋経済統計月報(※)	1	東洋経済都市データバック	
		東洋経済CSR企業情報	
<b>&lt;マーケティング情報&gt;</b>	<b>0</b>	東洋経済就職四季報	
アタミユーザー有望成長領域レポート		自動車年鑑	
日経POS情報 市場TOP企業レポート		鉄鋼年鑑	
日経POS情報マーケットレポート		週刊船業年鑑	
矢野経済研究所マーケットシェア事典		電子ジャーナルデータブック(※)	
矢野経済研究所これからの伸びる100アイテム		情報化白書	
富士経済グループ マーケットシェアデータ		静岡新聞 静岡県経済白書	
マイベストコム消費者調査レポート		九州データ・ブック	
BCNデジタル家電・PCランキング		元気なモノ作り中小企業300社(※)	
日経POS情報・売れ筋商品ランキング			
日経BPデータポート(※)			
準旬マーケティングジャーナル(※)			
マーケティングリサーチヤー(※)			
<b>&lt;研究・調査・レポート&gt;</b>	<b>13</b>		
日経業界分析レポート			
日経NEEDS業界解説レポート			
QUICK企業価値研究所業界レポート			
QUICK月次調査	1		
QUICK短期経済観測調査			
QUICKプレミアムランキング(※)			
QUICK GDPトラッカーレポート			
NTTデータ経営研究所 情報未来			
NTT技術ジャーナル			
三菱UFJリサーチ&コンサルティングレポート			
みずほリサーチ&テクノロジーズ調査レポート	2		
野村総合研究所 調査研究レポート	1		
証券アナリストジャーナル			
月刊資本市場			
日本経済研究センターレポート	1		
国立国会図書館立法調査資料	2		
リム総研エネルギーレポート	2		
三菱タスクリサーチ・レポート(※)			
VALUENEX技術トレンドレポート			
都市問題	4		
MM総研ITレポート			
繊維トレンド			
日経NEEDSで読み解く(※)			
<b>【書籍・年鑑】</b>	<b>0</b>		
<b>&lt;書籍&gt;</b>	<b>0</b>		
日経業界地図			
東洋経済会社四季報業界地図			
日経シェア調査			
日経大予測			
ひろしま業界地図			
世界業界マップ			
台湾業界地図(※)			
YKS特許力情報			
ダイヤモンドMiniBook			

(表 1-4)

## 5. 「ことわざ」について

### 5-1. 検索の際の留意点

ことわざをデータベースやコーパスで検索する時の主な留意点として、おおよそ以下の点が挙げられる。6つのコーパスを使用した平井（2020）の4つ留意点を本稿でも修正・援用し、さらに4点（5～8）を追加する。

1. 表記や文字の違い（送り仮名の違いも含む）
  - 例：「郷に入っては、郷に従え」→入りては／入れば／入らば／入ったら
  - 例：「身から出たさび」→サビ／錆
  - 例：「嘘から出た実」→誠
  - 例：「口は災いの門」→禍
2. 前件（または後件）のみ使用している場合
  - 例：安物買い（の銭食い）はダメだよ。 例：旅お道連れ（世は情け）だから！
  - 例：喉元過ぎれば（熱さを忘れる）って言うでしょ？
3. 命令形を変えている場合（「慣れよ→慣れろ」も含む）
  - 例：果報は寝て待とう。 例：長いものには巻かれたほうがいい。
  - 例：習うより慣れよう。
4. 難読漢字が仮名（平仮名／片仮名）で記述されている場合（その混合も）
  - 例：「窮鼠猫を囓む」→きゅうそ猫をかむ。例：「瓢箪から駒」→ヒョウタンからコマ。
5. 助詞を追加したり、語尾を活用している場合
  - 例：良薬は口に苦いよ。／良薬は口に苦くて。／やはり良薬は口に苦かったよ。
6. 新漢字と旧漢字
  - 例：灯台下暗し／燈台下暗し
7. 誤用の一般化
  - 例：「口は災いの門」→口は災いの元
8. 漢数字とアラビア数字
  - 例：「桃栗三年柿八年」→桃栗3年柿8年

これらの留意点を基に、検索の際には、例えば、「郷に入っては郷に従え or 郷に入りては or 郷に入れば or 郷に入らば or 郷に入ったら」(表2-1 日経テレコン 18位)のように、検索式(コマンド)の演算子の「OR」を使用して、できるだけ多くヒットするようにした。以下に検索結果の表を提示する。(表2-1,表2-2)

＜ことわざ＞	日経 テレコ 順位	日経 テレコ hit数	少納言 順位	少納言 hit数
寝耳に水	1	22,427	1	51
二足のわらじを履く or 二足のわらじ or 二足の草鞋	2	18,168	6	30
継続は力なり or 継続は力	3	15,790	3	35
縁の下の力持ち	4	15,789	11	24
百聞は一見にしかず or 百聞は一見	5	7,363	4	34
背に腹はかえられぬ or 背に腹は	6	7,326	2	42
七転び八起 or 七転び八起き or 七転び	7	6,623	38	13
木を見て森を見ず or 木を見て or 木を見て森を or 木を見て森を見	8	5,404	55	9
犬猿の仲 or 犬猿の	9	5,383	9	28
井の中の蛙 or 井の中の	10	4,918	15	21
急がば回れ	11	4,885	27	18
笑う門には福来る or 笑う門に福来る or 笑う門に	12	4,783	72	5
鬼に金棒	13	4,335	12	21
橋を叩いて渡る or 石橋をたたいて or 石橋を叩いて or 石橋を叩	14	4,175	85	2
油断大敵 (油断 122059)	15	3,873	7	30
転ばぬ先のつえ or 転ばぬ先の杖	16	3,737	10	27
怪我の功名 or けがの功名	17	3,683	13	21
郷に入っては郷に従え or 郷に入りては or 郷に入れば or 郷に入らば or 郷に入ったら	18	3,440	5	33
出る杭は打たれる or 出る杭	19	3,329	19	20
寄らば大樹の陰 or 寄らば大樹 or 寄らば	20	3,162	16	20
雨降って地固まる or 雨降って	21	3,028	58	8
石の上にも三年 or 石の上にも3年 or 石の上にも	22	2,969	52	9
住めば都	23	2,714	44	12
言うは易く行は難し or 言うは易く or 言うはやすく	24	2,685	33	14
終わり良ければ全てよし or 終わりよければすべてよし or 終わり良ければ or 終わりよければ or 終わりよければ全てよし	25	2,669	53	9
猫の手も借りたい or 猫の手もかりたい or 猫の手も	26	2,667	36	14
泣きっ面に蜂 or 泣きっ面にハチ or 泣きっ面に	27	2,413	47	10
病は気から	28	2,377	26	18
立て板に水 or 立板に水 or 立て板に or 立板に	29	2,305	14	21
塵も積もれば山となる or 塵も積もれば or ちりもつもれば	30	2,286	21	19
二兎を追う者は一兎をも得ず or 二兎を追う	31	2,218	25	18
花より団子	32	2,015	39	13
身から出た錆 or 身から出たさび or 身から出たサビ	33	1,946	8	29
瓢箪から駒 or ひょうたんからコマ or 瓢箪から or ひょうたんから	34	1,911	56	9
餅は餅屋 or もちはもち屋	35	1,857	42	13
光陰矢のごとし or 光陰矢の如し or 矢のごとし or 矢の如し	36	1,833	59	8
目の上のたん瘤 or 目の上のたんこぶ or 目の上のタンコブ or 目の上のタンこぶ or 目の上のたん瘤	37	1,637	23	19
棚からぼた餅 or 棚から牡丹餅 or 棚からぼたもち	38	1,578	31	15
論より証拠	39	1,486	40	13
習うより慣れろ or 習うより慣れ	40	1,443	37	13
灯台下暗し or 燈台下暗し	41	1,400	29	17
過ぎたるは及ばざるが如し or 過ぎたるは及ばざるがごとし or 過ぎたるは及ばざる or 過ぎたるは及ばざる	42	1,317	20	19
千里の道も一歩から or 千里の道も	43	1,298	67	6
犬も歩けば糞にあたる or 犬も歩けば糞に当たる or 犬も歩けば	44	1,242	62	8
喉元過ぎれば熱さ忘れる or 喉元過ぎれば or 喉元すぎれば	45	1,212	30	17
好きこそもの上手なれ or 好きこそものの	46	1,190	22	19
暖簾に腕押し or のれんに腕押し or のれんに腕おし	47	1,141	43	13
果報は寝て待て or 果報は	48	1,136	34	14
可愛い子には旅をさせよ or かわい子には旅を	49	1,053	66	7
案ずるより産むが易し or 案ずるより産むがやすし or 案じるより産むが易し or 案じるより産むがやすし	50	1,024	51	9

(表 2-1)

<ことわざ>	日経	日経	少納言	少納言
	テレコ 順位	テレコ hit数	順位	hit数
長い物には巻かれる or 長いものには巻かれる	51	888	50	10
覆水盆に返らず or 覆水盆に or 覆水、盆に	52	885	61	8
良薬口に苦し or 良薬は口に苦し or 良薬口に苦 or 良薬は口に苦	53	862	71	5
仏の顔も3度 or 仏の顔も3度 or 仏の顔も3度まで or 仏の顔も	54	840	60	8
旅は道連れ世は情け or 旅は道連れ or 旅は道づれ	55	837	57	9
安物買いの銭失い or 安物買いの or 安もの買いの	56	815	48	10
類は友を呼ぶ or 類は友を呼ぶ or 類は友を	57	799	17	20
親しき仲にも礼儀あり or 親しき仲にも	58	750	24	18
武士は喰わねど高橋枝 or 武士は喰わねど高橋枝 or 武士は喰わねど or 武士は喰わねど	59	725	49	10
老いては子にしがえ or 老いては子に従え or 老いては子に	60	723	73	5
蛙の子は蛙 or カエルの子はカエル or 蛙の子は or カエルの子は	61	686	46	10
知らぬが仏	62	673	41	13
負けるが勝ち	63	661	79	4
猫に小判	64	632	35	14
馬の耳に念仏	65	627	75	4
芸は身を助ける or 芸は身を助く or 芸は身を助	66	620	69	6
医者の不養生	67	609	90	1
腐っても鯛 or 腐ってもタイ or くさっても鯛 or くさってもタイ	68	583	68	6
虹蜂取らず or あぶはち取らず or アブハチ取らず	69	521	81	4
無理が通れば道理引つ込む or 無理が通れば	70	509	78	4
苦しい時の神頼み or 苦しいときの神頼み	71	500	83	3
爪に火を点す or 爪に火を灯す or 爪に火を	72	494	32	15
頭かくして尻かくさず or 頭隠して尻隠さず or 頭かくして or 頭隠して	73	465	80	4
桃栗三年柿八年 or 桃栗3年柿8年	74	461	74	5
骨折り損のくたびれ儲け or 骨折り損の	75	429	18	20
業あれば苦あり	76	414	89	2
能ある鷹は爪を隠す or 能ある鷹は or 能あるタカ	77	410	65	7
底を貸して母屋を取られる or ひさしを貸して母屋を取られる or 底を貸して or ひさしを貸して	78	399	92	1
猿も木から落ちる or 猿も木から or サルも木から	79	392	94	1
貧乏暇なし or 貧乏ひまなし or 貧乏暇無し	80	391	28	18
憎まれっ子世にはばかる or 憎まれっ子	81	380	77	4
口は災いの門 or 口は禍の元 or 口は災いの元 or 口は禍の門	82	363	70	5
聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥 or 聞くは一時の恥	83	326	95	1
糠に釘 or ぬかに釘 or ぬかにくぎ	84	316	64	7
鬼の目にも涙 or 鬼の目にも or オニの目にも	85	314	96	0
地獄の沙汰も金次第 or 地獄の沙汰も	86	299	45	12
枯れ木も山の賑わい or 枯れ木も山のにぎわい or 枯れ木も山の	87	285	86	2
馬子にも衣装 or まごにも衣装	88	285	88	2
蝦で鯛を釣る or 海老で鯛を釣る or エビでタイを釣る	89	260	91	1
溺れる者は藁をも掴む or おぼれる者はわらをもつかむ or 溺れる者は or おぼれる者は	90	246	82	3
豆腐に鏝 or 豆腐にかすがい or 糠に釘 or ぬかに釘	91	206	93	1
蛙の面に水 or 蛙の面に小便 or 蛙の面に or 蛙のつらに or カエルの面に or カエルのつらに	92	199	100	0
臭い物には蓋をする or 臭いものには蓋をする or 臭い物には蓋をを or 臭い物にはふたを or 臭いものにはふたを	93	179	63	8
二階から目薬 or 2階から目薬	94	171	76	4
弘法も筆の誤り or 弘法も筆の	95	150	87	2
嘘からでた誠 or 嘘から出た実 or うそから出た誠 or うそから出た実 or ウソから出た誠 or ウソから出た実	96	34	84	3
年寄りの冷水	97	29	99	0
下手の長談義	98	13	98	0
始め半分	99	12	97	0
猫鼠猫を噛む or きゅうそ猫をかむ or 猫鼠猫を噛 or きゅうそ猫をか	100	7	54	9

(表 2-2)

## 5-2. 検索結果

100 個のことわざにおいて、均衡コーパス（以下、均衡）と同様に、日経テレコン（以下、日経）でも「寝耳に水」がヒット数 1 位、「継続は力なり」が 3 位となった。しかし、かなり順位の違うものもあり、「七転び八起き」は均衡で 38 位だったが、日経では 7 位、「木を見て森を見ず」は均衡で 55 位、日経では 8 位、「石橋を叩いて渡る」は均衡 85 位、日経 14 位となった。他にも「雨降って地固まる」や「石の上にも三年」といったビジネスやスピーチ、訓話などによく使われそうなものが上位を占めている。一方、「郷に入っては郷に従え」のように均衡では 5 位と高かったものが、日経では 18 位、「身から出た錆」（均衡 8 位、日経 33 位）、「類は友を呼ぶ」（均衡 17 位、日経 57 位）、「骨折り損のくたびれ儲け」（均衡 18 位、日経 75 位）と約 4 倍の差で低い順位となっているものもある。順位が低くなったことわざは、日常生活や人間関係に関するものが多い。

## 5-3. 事例と考察

日経 1 位の「寝耳に水」は、その字面だけ見ても意味は類推しにくい。初めて見る学習者にとっては、「気持ちがいい」、「気持ち悪い」、「いたずら」、「災害」、「起床の合図」、「ビーチやプールでの思い出」など様々な意味が想像できるだろう。週刊東洋経済（2021）の記事のタイトルは以下の通りである。

**「脱エンジン」で売り上げ急減 始まった部品会社の生存競争 ホンダの部品工場閉鎖は系列会社にとって寝耳に水。変化に備える企業はわずかだ。」**（下線強調筆者追加）

このタイトル文においては、「寝耳に水」が何かネガティブな意味だということはわかるが、「災害」や「始まるの合図」と考える学習者がいてもおかしくない。本文を読めば、「そんな話はまったく聞いていない。」と突然の宣告に驚きを隠せない。」という一文があり、恐らくそこでやっと意味がわかることになる。

一方、日経ビジネス（2013 年 3 月 25 日号 p.14）「時事深層—「JAL アマゾン連合」誕生へ」の本文では、以下のように「寝耳に水」が現れている。（下線部）

「(前略) ところが昨年 6 月、ヤフーは突如としてカルチュア・コンビニエンス・クラブ(CCC)の「Tポイント」との提携を発表。今春をめどに、TポイントがYahoo!ポイントを吸収する形で、一本化されることになった。

これに驚いたのが JAL だ。ヤフーは CCC との交渉を優先させるあまり、JAL を含めた提携先へ事前の根回しは一切していなかった。T ポイントは既に全日本空輸 (ANA) のマイレージとの相互交換が可能。つまり JAL と ANA のマイルが、T ポイントを通じて交換できることになってしまう。これを防ぐための提携終了、というのが表向きの理由だ。

ただ今回の破談には、もう 1 つ別の理由があった。T ポイント一本化は「寝耳に水」の JAL だったが、その後もヤフーとの提携は引き続き維持したいと考えていた。ヤフーをはじめとする JMB モールに参加する企業は、基本的に JAL マイルを「購入」して、利用者に還元する仕組みを取っている。いわば“お得意様”だったヤフーを、JAL が率先して切る必要はなかったはずだ。(後略) (下線強調筆者追加)

この場合、それ以前に「突如として」や「これに驚いたのが」、「根回しは一切していなかった」などの表現があることや文脈から「突然聞いた話や状況」という意味は類推可能と思われる。(「根回し」も慣用表現であるが) ただ、すべての文章でこのように出現するわけではなく、「寝耳に水」の意味を知っていることは、様々な機会に役立つことと言えるであろう。

## 6. 「故事成語」について

### 6-1. 検索の際の留意点

一般に「我が国」や「我が家」などのいわゆる「ガノ変換」が含まれる「(人間万事) 塞翁が馬」などの故事成語については、それに追加して固有名詞である「塞翁」も「OR」を使用して検索に含めれば、「塞翁の馬のように」と故事成語を説明的に述べた表現でも検索結果に含めることができる。「虎穴に入らざれば虎子を得ず」のような長いものは、これも「虎穴」を追加すれば、「虎穴に入らないと手に入らないよ」といった故事成語の知識を前提とした記述も範囲に含めることができる。(あるいは、意図的に含めないこともできる)「虎視眈々」のような繰り返しの場合は、「虎視眈眈」の可能性も考慮する。なお、「々」は「繰り返し符号」「重ね字」「ノマ字点」などと呼ばれ、入力時には「おなじ」「どう」「のま」の変換で表示させることができる。

検索結果の (表 3) を提示する。

< 故事成語 >	日経 テレコン 順位	日経 テレコン hit数	少納言 順位	少納言 hit数
矛盾	1	265,493	1	2,221
完璧	2	187,865	2	1,850
助長	3	114,461	4	450
切磋琢磨	4	81,909	8	77
登竜門	5	49,803	14	47
疑心暗鬼	6	33,419	3	1,125
香水の陣	7	28,977	16	40
杞憂	8	18,868	7	88
虎視眈々 or 虎視眈眈	9	16,557	9	62
破天荒	10	15,779	12	53
温故知新	11	15,418	17	38
一触即発	12	13,825	13	49
推敲	13	12,811	6	105
杜撰	14	8,729	11	53
他山の石	15	7,861	23	22
四面楚歌	16	6,931	15	41
青天の霹靂 or 晴天の霹靂	17	6,812	10	54
玉石混交	18	6,657	30	17
呉越同舟	19	5,935	37	9
漁夫の利	20	5,848	21	24
朝令暮改	21	5,501	26	19
焦眉の急 or 焦眉の	22	4,639	18	37
我田引水	23	4,041	36	11
晴耕雨読	24	3,790	38	8
猪突猛進	25	3,591	19	34
蛇足	26	3,526	5	122
捲土重来	27	2,904	27	18
大器晩成	28	2,604	24	21
生き馬の目 or 生き馬の目を抜く	29	2,482	32	14
臥薪嘗胆	30	2,290	31	16
画竜点睛 or 画竜点睛 or 画竜点睛を欠く or 画竜点睛を欠く	31	2,156	29	17
馬耳東風	32	2,130	33	14
五十歩百歩	33	1,661	20	29
塞翁が馬 or 人間万事塞翁が馬 or 人間万事、塞翁が馬	34	1,616	28	18
白眼視	35	1,611	22	24
隔靴搔痒	36	1,305	44	2
羊頭狗肉	37	1,294	39	7
龍頭蛇尾 or 龍頭蛇尾	38	1,181	45	1
虎穴に入らずんば虎子を得ず or 虎穴に入らざれば虎子を得ず or 虎穴に入ら	39	1,168	34	13
李下に冠を正さず or 李下に冠を	40	785	43	3
巧言令色	41	683	35	11
朝三暮四	42	544	47	0
刎頭の友 or 刎頭の交わり or ふんけいの交わり or 刎頭	43	497	42	4
鶏口牛後 or 鶏口となるも牛後となるなかれ or 鶏口と成るも牛後と成るなかれ	44	484	46	0
孟母三遷 or 孟母三遷の教え	45	374	41	5
朱に交われば赤くなる or 朱に交われば赤くなる or 朱に交われれば	46	269	40	7
立錫の余地なし or 立錫の余地	47	262	25	19

(表3)

## 6-2. 検索結果

故事成語に関しては、均衡コーパスでの検索結果と比較的よく似た傾向を示し、日経テレコンでも2字の故事成語は上位に位置した。なお、「蛇足」は均衡では5位だったが、日経では26位になった。この理由については、不明である。「登竜門」(日経5位)、「排水の陣」(日経7位)、「温故知新」(日経11位)、「他山の石」(日経15位)、「我田引水」(日経23位)、「晴耕雨読」(日経24位)など、均衡コーパスより上位になったものは、報道や政治、著名人の座右の銘などに使用される傾向があることが影響していると推測する。

## 6-3. 事例と考察

「矛盾」と「完璧」は日経でも1位と2位になっており、完全に日本語として意味・用法ともに定着していることがわかる。ただ、日経3位の「助長」は

孟子の『公孫丑』公孫丑(上)に出現する故事で、ある男が苗を伸ばしてやろうと引っ張って助けてやったが、苗は枯れてしまったことから、悪い結果をもたらすことが基本的な意味である。以下の3つの記事の見出しはその実例である。

「外国人、来日足止め37万人、企業の人手不足助長、「閉じた日本」際立つ。」  
(2021/10/22 日本経済新聞 朝刊 p.1) (下線強調筆者追加)

「さまよう異次元緩和黒田体制最長の8年半(中) 円安・株高誘導の功罪、「安いニッポン」助長も。」(2021/09/30 日本経済新聞 朝刊 p.9) (下線強調筆者追加)

「ネール首相、再び米に書簡 中共の国連加入、侵略助長せず」  
(1950/07/21 日本経済新聞 朝刊 p.1) (下線強調筆者追加)

しかし、現代でも、また戦後初期においても、肯定的な意味で使用されている例も多々ある。

「NATO最大限の団結助長 ジョー大統領表明」(1964/12/22 日本経済新

聞 朝刊 p.2)「三、欧州の最大限の団結を**助長する**のが米国の政策であり、米政府当局者は、NATOの発展について米国が行なっていたいかなる提案も、この目的に反するものと解してはならない。」(下線強調筆者追加)

このように日本語の中でも正反対の意味を持ったり、日中で意味が異なる「呉越同舟」「四面楚歌」のような故事成語には気を付ける必要がある。(平井 2020)

また、「人間が万事、塞翁が馬」は、前漢の武帝の時代の「淮南子」という書からであり、淮南王劉安が思想家を集めて編纂した。元の表記は「塞翁馬」であって、「人間万事」も「が」も日本語において付加されたものだ。

ことわざと比較しても、故事成語のヒット数は非常に多く、日本の新聞や専門雑誌、報道などで幅広く頻繁に使用されていることがわかる。

## 7. 「慣用句・慣用表現」について

### 7-1. 検索の際の留意点

日経で1位になった「拍車がかかる」など、慣用句・慣用表現には用言として活用があるものも多い。検索では「拍車がかかる or 拍車が掛かる or 拍車が」のように、漢字表記と前件だけのものも使用した。もちろん、活用の語幹部分「かか」「掛か」を追加してもよいが、検索結果は同じであったため、割愛した。

### 7-2. 検索結果

「拍車がかかる」が日経で1位になったことは、株式や為替や貿易収支、経営動向、商品の売れ行きなど、経済・経営に関する記事で頻繁に使用されることから予想できた。「しのぎを削る」(日経2位、均衡10位)、「肝に銘じる」(日経3位、均衡35位)は、均衡では低かったものが、日経で高い順位になっているもので、国家や企業の競争、ビジネスでの教訓などの文脈で使用されることが多いと思われる。一方で、「案の定」(日経8位、均衡1位)、「目から鱗」(日経9位、均衡3位)、「釘付け」(日経12位、均衡2位)、「らちがあかない」(日経27位、均衡5位)など、日常生活や会話で使用されるような言葉は全般的に低い順位となっている。検索結果の(表4)を提示する。

< 慣用句・表現 >	日経 テレコン 順位	日経 テレコン hit数	少納言 順位	少納言 hit数
拍車が分かる or 拍車が掛かる or 拍車が	1	121,168	6	86
しのぎを削る or 鎗を削る or しんぎを or 鎗を	2	98,816	10	60
肝に銘じる or 肝に命じる or 肝に銘じ or 肝に命じ	3	61,708	35	6
白羽の矢が立つ or 白羽の矢 or 白羽の	4	47,179	7	83
満を持す or 満を持して or 満を持し or 満を持	5	43,201	8	79
氷山の一角	6	28,637	11	60
槍玉に挙げる or やり玉に挙げる or 槍玉に or やり玉に	7	25,287	12	54
<b>案の定</b>	8	24,346	1	464
目から鱗 or 目から鱗が落ちる or 目からウロコ or 目からうろこ	9	21,471	3	116
枚挙に暇がない or 枚挙にいとまがない or 枚挙に	10	18,026	4	108
焼け石に水 or 焼け石に	11	12,045	22	22
釘付け or 釘づけ	12	11,418	2	145
雲泥の差 or 雲泥の	13	10,187	9	67
渡りに船	14	9,778	25	20
やぶさかでない or やぶさかで	15	8,830	13	47
蠶盛を買う or ひんしゆくを買う or ひんしゆくをかう or ヒンシユクをかう or 蠶 盛を or ひんしゆくを or ヒンシユクを	16	7,286	27	18
至れり尽くせり	17	6,862	15	40
薄水を踏む or 薄水をふむ or 薄水を踏 or 薄水をふ	18	6,462	26	18
三日坊主	19	5,418	18	27
水を得た魚	20	3,469	20	25
猫の手も借りたい or ねこの手も借り or ネコの手も借り or 猫の手も	21	3,053	30	14
すずめの涙 or スズメの涙 or 雀の涙	22	2,692	23	21
故郷に錦を飾る or 錦を飾る or 錦を飾	23	2,250	29	16
一日千秋	24	2,153	28	17
朝飯前	25	2,119	16	37
象牙の塔	26	2,030	19	25
らちがあかない or 埒が明かない or 埒があかない	27	1,806	5	89
一難去ってまた一難 or 一難去って	28	1,768	32	13
溜飲を下げる or 溜飲が下がる or 溜飲 or りゅう飲	29	1,697	14	42
嘘八百 or うそ八百 or ウソ八百	30	1,667	24	21
売り言葉に買い言葉 or 売り言葉に	31	1,529	17	30
イロハのイ	32	1,239	37	3
月とすっぽん or 月とスッポン	33	1,002	33	12
馬が合う or 馬が合わない or 馬が合	34	742	21	23
嘘つきは泥棒の始まり or 泥棒の始まり	35	494	36	5
青菜に塩	36	268	34	8
虫の居所が悪い or 虫のいどころが or ムシの居所が or 虫のいどころが	37	205	31	14
精神一到何事か成らざらん or 精神いっとう、なにごと成らざらん	38	114	38	3

(表4)

### 7-3. 事例と考察

「白羽の矢が立つ」は企業の人事で、「やぶさかでない」は政治家の発言で、「象牙の塔」は大学の不祥事でなど、使用される典型的な文脈が容易に想像できるものである。「冰山の一角」や「焼け石に水」、「嘘つきは泥棒の始まり」などは、語彙がわかれば、そのままの意味で理解できる。一方、「三日坊主」、「朝飯前」、「虫の居所が悪い」などは、個別の語彙を知っていても、理解は不可能である。慣用句・慣用表現と言っても、その成り立ちや使用される文脈、言葉に独自に込められた意味などで、学習の難易度は異なってくるため、学習者に提示する際には、配慮が必要だと思われる。「満を持す」は日経で5位であるが、これも字面だけでは推測が困難な慣用表現であり、以下にその例を示す。

#### 「「全固体電池」実用化方針にサプライズ、トヨタの電池戦略はEV時代に競争優位を保つか」2021/10/18 日刊工業新聞ニューススイッチ（政年佐貴恵）

「欧米の自動車メーカーを中心に世界中で車載電池への投資が過熱する中、トヨタ自動車が満を持して自社戦略を公表した。」（下線強調筆者追加）

この文例では、欧米のメーカーが戦略を明確にして車載電池への激しい投資競争をしている中、それまでトヨタがレシプロエンジンやハイブリッド（電池はニッケル水素とリチウムイオン）、水素燃料電池にこだわる中、やっと全固体電池電池に集中することを発表したわけだが、このような背景を知らなければ、「満を持して」の意味が腑に落ちることは難しい。背景知識と共に学習することが言葉の学習には非常に重要である。

## 8. 「四字・三字熟語」について

### 8-1. 検索の際の留意点

「一生懸命」は名詞であるとともに、「一生懸命な」、「一生懸命さ」という形容詞的な用法や「一生懸命に働く」、「一生懸命働く」という副詞としての性格も有する。4文字の内、2文字だけの「懸命な／に／さ」だけでも「一生懸命」

<四字/三字熟語>	日経テレコン	日経テレコン	少納言	少納言
	順位	hit数	順位	hit数
一生懸命	1	506,357	1	2,169
冠婚葬祭	2	104,174	15	159
一進一退	3	96,580	29	96
未曾有	4	79,601	10	183
試金石	5	75,241	54	48
老若男女	6	72,565	9	183
理不尽	7	71,661	2	413
一喜一憂	8	59,783	22	122
醜態	9	59,424	5	217
前代未聞	10	57,769	6	204
臨機応変	11	51,633	11	173
一石二鳥	12	43,877	16	147
喜怒哀楽	13	41,769	20	134
無我夢中	14	39,093	21	126
不条理	15	37,515	8	185
本末転倒	16	35,624	25	106
順風満帆	17	32,391	50	53
半信半疑	18	30,597	12	172
一目瞭然	19	30,381	4	269
心機一転	20	29,657	47	55
一期一会	21	27,716	31	90
一期一夕	22	27,571	28	100
取捨選択	23	22,683	27	102
日常茶飯事	24	22,283	17	147
千差万別	25	21,331	19	136
生意気	26	20,063	3	381
奇想天外	27	19,307	35	79
日進月歩	28	17,923	58	40
風光明媚	29	16,782	45	59
和洋折衷	30	15,160	44	64
紆余曲折	31	15,029	23	122
聞一弊	32	14,795	42	66
絶体絶命	33	13,827	38	68
弱肉強食	34	13,673	30	94
意气消沈	35	13,407	39	67
十人十色	36	12,890	46	55
一長一短	37	12,667	40	66
波瀾万丈 or 波乱万丈	38	12,539	37	70
滿身卸瘡	39	12,125	66	24
一攫千金 or 一獲千金	40	10,911	55	45
自暴自棄	41	10,862	33	83
優柔不断	42	10,657	14	161
百花繚乱	43	10,043	64	28
一心同体	44	9,586	49	53
無理難題	45	8,332	43	65
有頂天	46	8,249	18	141
荣枯盛衰	47	8,199	60	35
森羅万象	48	8,018	34	83
暗中摸索	49	7,659	59	35
傍若無人	50	7,476	26	102
用意周到	51	7,408	48	55
自業自得	52	7,398	13	161
起承転結	53	7,349	41	66
危機一髪	54	5,915	52	49
一網打尽	55	5,783	56	43
單刀直入	56	5,728	24	108
支離滅裂	57	5,708	32	90
以心伝心	58	5,624	51	49
疲労困憊	59	5,349	36	73
几帳面	60	5,230	7	201
虚心坦懐	61	5,064	68	19
五里霧中	62	3,368	67	20
八方美人	63	3,295	61	35
百家争鸣	64	2,619	69	10
因果応報	65	2,230	63	30
白昼夢	66	2,171	53	49
老婆心 (ながら)	67	2,134	65	28
品行方正	68	1,964	62	33
閑話休題	69	1,691	57	42
序破急	70	931	70	10

(表5)

同じ意味で使用できるため、「一生懸命 or 懸命」で検索したところ、999,025件というなんと約100万件のヒット数となった。しかし、ここでは「四字・三字熟語」というカテゴリーのため、「懸命」は含めず、「一生懸命」だけにした。今回対象にした他の四字・三字熟語については、一部分だけで全体と同じ意味で使用できるものはなかったため、そのままの文字数で検索した。（「無我夢中」は「夢中」だけでも可能だが上述の理由により、四字で使用）

検索結果の（表5）を提示する。

## 8-2. 検索結果

「一生懸命」は日経と均衡ともに1位となり、これは日本で明らかに最も使用されてきた四字熟語であると言えよう。「冠婚葬祭」が日経で2位になった理由は明確にはわからないが、恐らく社会人やビジネス・パーソンとしてのマナー特集などの記事からではなかろうか。日経3位「一進一退」は失われた30年と言われるバブル崩壊後の経済・社会の状況を示し、日経4位の「未曾有」は日航機墜落事故や阪神大震災、JR 尼崎福知山線事故、東日本大震災、大型台風や集中豪雨による被害など、大事故や大規模自然災害の記事に使われたことが考えられる。「生意気」（日経26位、均衡3位）や、「几帳面」（日経60位、均衡7位）は、人の性格を表す言葉で、これらも均衡のほうが日常生活の語彙が高くなる傾向があるためこのような結果になったのだろう。

## 8-3. 事例と考察

「醍醐味」（日経9位、均衡5位）とはどんな味ですかと留学生に聞かれたことが何度もある。辞書では「仏陀の最高の教え、転じて、本当の面白さ、深い味わい」とあるが、どう使えばよいか困る学生も多い。以下の例文を示せば、それが「たまらないほどの楽しみとわくわくする気持ちを合わせた味わい深いもの」ということがわかるかもしれない。データベースは、オーセンティックな文例探しに役に立ち、それらを持ってしか本当の理解は身につかないと考える。

「ロンドンやニューヨークの若者を魅了する「超ミニ住宅」の醍醐味」

(2016/11/15 ニューズウィーク日本版 pp.54-55) (下線強調筆者追加)

「山口香——柔道、団体戦にみた柔道の醍醐味 (千里眼)」

(2021/08/02 日本経済新聞 朝刊 p.26) (下線強調筆者追加)

「西武園ゆうえんち (埼玉県所沢市) ——「昭和の街」何かが起きる、ゴジラの世界も体感」(2021/06/02 日経MJ (流通新聞) p.12) (下線強調筆者追加)

「例えば商店に泥棒が現れ、警察官との追いかっけこが突然始まる。建物の2階からロープを使って泥棒が逃げたり、アクロバティックな動きで掛け合いを展開する。野菜のたたき売りでは、高値で売ろうとする店主と観客とで繰り広げるやりとりも醍醐味だ。」

## 9. 実際の日本語学習への応用

外国語学習において語彙や文法・句型を覚えるのは、必要なことではあるが、あくまでその言語の表面的な規則事を暗記しているにすぎない。習得した外国語を道具として、成し遂げたい、あるいは楽しみたいことがその先にあるはずだ。本稿で取り上げた言葉の数々は、古い中国の賢人の言葉から現代社会で頻繁に使用されているものまで、まさに生きた文化や物語を秘めている味わい深い言葉ばかりである。これらを日本語学習の中に取り入れ、その背景にあるもの、人間の心理、社会の成り立ちなど様々なこと引き出していければ、学習者の「その先」にあるものに役立つと考える。

今回、日経テレコンでの検索結果を均衡コーパスと並べることができ、選択した言葉が日常生活でも新聞やビジネス、専門雑誌などでも非常に使われていることを、学習者に知らしめることができれば、意味のない、役に立たない教科書の欄外の付録のようなものではないことがわかってもらえると思う。それどころか、大学受験や大学での学習、社会人になってからの必需品であることを理解してくれると期待したい。以下は、実際に教室でこれらの言葉を導入し、学習者の疑問点を解決しながら、様々な学習活動を通じて、いかに習得してい

くかを提案したい。

### 9-1. 「ことわざマーカ―」とコロケーション

学習者が文章の読解において、つまづいた言葉がことわざだと気づくには、それがことわざだと示す前後の形式がわかることが大切である。それはまた、ことわざを学習した後の実際の文中や会話中での使用方法でもあり、まずその知識が必要となる。以下の例のように、ことわざが鍵括弧でくくられていたり、前件を説明する機能の「という」が使われたり、一般的に多くの人が言っていると示す方法や昔からよく言われると直接的に提示したり、「古来中国では」などという決まり文句を付けるたりする。また、そのことわざを自分が実感したという経験を伝える「～とはよく言ったものだ」や、「～というとおりに」を使って、そのことわざと同じ結果になったことを示す方法などがある。これらは「ことわざマーカ―」と言われる。

例：「石の上にも三年」ということわざがあるよね。だから頑張って！

例：石の上にも何年（とか）って言うじゃないか。

例：昔からよく言われる石の上にも三年という意味は・・・。

例：ほら、石の上にも三年って、言うでしょ？

例：古来中国では「馬耳東風」と言われ、日本では「馬の耳に念仏」と言う。

例：「急がば回れ」とはよく言ったものだ。

例：塞翁が馬というとおりに、怪我也治って、前より健康になったよ。

なお、故事成語の実際の使用で、どのような品詞になるのか、どのような言葉が共起表現として使われるのかを、学習者に伝えるのは重要である。

#### 1. Iグループの動詞やIIIグループの動詞（サ変動詞）として使えるもの

例：この報告書はもう一度推敲するほうがいいよ。

例：ライバルの会社の社員から白眼視された。

例：この業界は生き馬の目を抜くと言われるほど競争が激しい。

例：朱に交われば赤くなるので、人間関係には気を付けてほしい。

## 2. な形容詞（形容動詞）として使えるもの

例：こんな杜撰な作り方では、お客様に叱られるぞ。

例：彼の破天荒なやり方は、職場の和を乱しかねない。

## 3. 名詞として扱うもの

例：上司がけんかしている間に料理を食べて、漁夫の利を得たよ。

例：あの新入社員は大器晩成のタイプだから、もう少し待とう。

次に慣用句・慣用表現でも、内海（2017）で重要視されている共起表現、コロケーションが大切となる。適切な前件と後件が選ばれ、適切な文脈の中で使われてこそ、機能するものだからである。下線部は一緒に使うことによって、これらの慣用句・慣用表現が使用される状況を設定し、意味を補強する機能がある。

例：昨日の外為相場では、円高に拍車が掛かった。

例：新しい車載電池の開発に各社がしのぎを削っている。

例：この地域の貧困の問題は冰山の一角であって、国全体では・・・

例：この図を見れば、一目瞭然ですよ。

例：今日は猫の手も借りたいほど忙しいんだけど。

例：準備した資料の数がぎりぎりで、薄氷を踏む思いだったよ。

例：あの子は三日坊主で、ピアノもそろばんも習い始めてすぐにやめたのよ。

例：先月分のアルバイトの給料もらったんだけど、雀の涙だったよ。

例：あの温泉旅館は至れり尽くせりで、まるで竜宮城にいたみたいだったよ。

例：結婚式で歌を歌ったら別れの歌だったので、髷髻を買ったよ。

例：つい売り言葉に買い言葉で、カッとなって、けんかしてしまった。

例：老婆心ながら、申し上げますが、それはやめておいたほうが・・・

## 9-2. 実際の教室での学習方法について

これまで論じた知見を活かして、実際の授業でどのような学習や活動ができ

るかを提案したい。

- 案 1. 自己紹介で使える好きなことわざや慣用表現などを選んで、自己紹介する。
- 案 2. 自国のことわざを母語と日本語で説明し、発表する。
- 案 3. 日本人や日本文化の特徴を表すことわざなどをグループ討論して選ぶ。
- 案 4. 猫や犬など特定の動物にかかわることわざを調べて、発表する。
- 案 5. 自国と反対の意味のことわざなどを調べて、一覧表を作る。
- 案 6. ことわざなどを絵にして、展示する。
- 案 7. 故事成語のストーリーをグループで寸劇などで演じてみる。(現代版に変えてもよい)
- 案 8. ことわざなどでカードを作り、カードゲームにして対戦する。  
(相手のカードに対して、より効果的な(強力な)カードを出せれば、勝ちとする。  
判定は教師や日本語母語学生が行なう。)
- 案 9. 好きなアニメ、漫画、歌、映画などに出てくることわざなどを紹介する。
- 案 10. 中国での故事成語と韓国や日本での意味の違いを調べる。
- 案 11. 留学生にとって学校や生活の中で役に立つことわざなどを集める。
- 案 12. できるだけ多くのことわざなどを使ったエッセイや物語を書いてみる。
- 案 13. 街中でことわざや標語、四字熟語などを見つけ、写真に撮ってシェアする。
- 案 14. 後輩のために、その年のことわざを集めたオリジナル・テキストを自分たちで作る。  
(各国語の翻訳付き)
- 案 15. アプリを使って、ことわざゲームを作る。(読み方、意味、例文判定など)
- 案 14. 結婚式のスピーチやお葬式のあいさつ、お正月、赤ちゃんの誕生などでは  
「絶対言ってはいけない」ことわざなどを集める。
- 案 16. 物事のメタファーが文化によって違う例を、色や動物、伝統行事などから調べる。
- 案 17. 新しいことわざを作ろう！(学生がオリジナルのことわざを作り、説明して、コンテストを開催する)
- 案 18. ことわざなどを前件(上の句)と後件(下の句)に分け、百人一首のようにカルタ遊びをする。
- 案 19. 日本語母語話者の好きなことわざなどをインタビューし、グループ発表する。

### 9-3. 学習者の気持ちから対応を考える

平井(2020)では、5つの学習者作文コーパスでことわざなどの使用実態を

調査したが、結果は非常に使用が少ないことが判明した。そこで、学習者の作文からなぜことわざなどを使用しなかったのか理由を推測した。このような場合、フォローアップ・インタビューで直接理由を聞き取り調査するのが正確なやり方だが、コーパスの作文を書いた学習者に合うことができないため、あくまで推測で理由を列挙した。本稿ではその理由に、教員が対応策を考案することで、具体的に授業を改善できるのではないかと考えた。以下、平井（2020）の推測より引用。（→からは、今回考案したもの）

1. 日本語の諺や慣用句、慣用表現をあまり知らない／学習機会がなかった  
→それらを紹介した書籍やウェブサイトを紹介する。
2. 母語と同じことわざがあることを知らなかった  
→日本語のことわざがその学生の母語で翻訳された図書を紹介する。
3. 母語のことわざもあまり知らない  
→ウェブサイトで母語のことわざを調べさせ、教員や他の学生と共有する。
4. 母語でもあまり諺を使って文章を書かなかった  
→その学生の母語のことわざ集で、ことわざがどのように使われているか研究してもらう。
5. 日本語の諺を知っているが、どうやって文に入れればいいのかわからない  
→日本のことわざを使って、どんどん短文を作ってもらい、添削やアドバイスを  
する。
6. 括弧に入れるなど表記の仕方がわからなかった  
→「ことわざマーカー」を教える。（句読点や括弧、各種記号の基本的な使い方な  
ども必要に応じて教える）
7. 同じ言葉でも母語と日本語で意味が違うかもしれない危険性を考慮して使わな  
かった  
→その考慮を誉めた上で、恐れず使えるように、意味の比較を進め、オリジナル・  
ノートを作成させる。他の学生とシェアする。
8. その諺の漢字が思い出せず書けなかった（コーパスは手書きの作文であることが  
多い）  
→平仮名でもよいことを伝え、書く練習も行う。毛筆で大きな紙に書くのも効果  
的。

9. 辞書が使えなかったので、あきらめた  
→ウェブサイトを使って、意味や書き方を調べ、自分のノートを作る。
10. 部分的にしか思い出せなかったので書かなかった  
→部分的でもいいので、かける部分は書き、わからなかった部分は〇〇を使うなどできるだけ書くように工夫させる。
11. 古語、文語体の部分に自信がなかった  
→ガノ変換や「なり」「ならぬ」「ごとし」などことわざなどに特有の古語を教える。
12. その話題に合致する諺を思いつかなかった  
→ことわざの知識を増やし、ことわざの類義語や反意語を集めて、ノートを作成する。
13. 母語の諺はたくさん知っているが、日本語でどう表現するかわからなかった  
→ぜひ辞書やウェブサイトを使って、翻訳に取り組み、冊子を作成してクラスメイトに配布してもらう。
14. 日本語の作文で母語の諺を使いたくなかった  
→説明的に述べてもよいし、母語のことわざに近い日本語のことわざを探してみるのもよい。
15. 諺の前後の表現や文法がわからなかった  
→KOTONOHA や JPWac-L2 などを使って、前後の表現を調べたり、均衡コーパスや日経テレコン、聞蔵Ⅱ（朝日新聞）、ヨミダス歴史館（読売新聞）、毎索（毎日新聞）などのデータベースを使用して例文を集めて、研究する。
16. 辞書にはあったが、日本人がどのくらい普通に使っているのか、その認知度や使用頻度が感覚的にわからなかったので、使うのをためらった  
→まず、その感覚や配慮について誉め、日本語母語話者にインタビューして聞いてみる活動をクラス全員でやってみる。
17. 難しい言葉を使うと印象が悪くないと思った  
→それぞれのことわざなどが、どの程度フォーマルかカジュアルか、どんな時、どんな内容で使えば印象が良いか、教員や日本語母語話者の学生、ホストファミリー、地域の人などに聞いて調べてみる。  
世代や性別などによって違いがあるなどの結果が出れば面白い。

### さいごに

昨年度から研究を始めるにあたって、ことわざや故事成語、慣用句、四字熟語などは小中学校で学習するものであり、あまり留学生が知る必要もなかろうと思いついていた。しかし、自身の英語学習を振り返れば、基礎的な文法はできていても、映画やニュースでつまづくのは、イディオムであり、古典からの有名なフレーズであり、日常生活で使われている慣用的な表現が理解できないことで、そこで思考が停止し、他の内容の理解にも影響が及ぶことが多々あるということに思いを巡らせた。日本語学習で初中級が終わって、中級へ上がる時が一つの大きな壁と言われるのは、それまでの基本的な文法では対処できない多くの表現や高度な文法が出てくるからである。その中で、ことわざなどは、学習の対象言語の古い文化や習慣から生まれたものであり、長い年月を経て人々に使い続けられてきたいわば「言葉の宝物」なのである。言語の背景にある文化や人々の生活を理解せずにその言語を学んだとは言えず、たとえ使えたとしても、それは気持ちの、魂のこもった言葉ではない。言葉の力を信じ、言葉によって相手を理解し、学び、教えあい、コミュニケーションの輪を広げていくことは、大変重要である。ぜひ人々の汗水がしみ込んだことわざや慣用表現を勉強し、豊かな日本語を身に付けてほしいと心から願う。

### <参考文献>

- ・平井一樹(2020)「日本語教育における諺や慣用句・慣用表現 — 複数の書き言葉コーパスにおける韓国語・中国語母語話者の使用実態から」『韓国文化研究』(3) pp.41-61 韓国文化学会
- ・志賀里美(2018)『YNU 書き言葉コーパス』から見た複合動詞の使用実態：日本語母語話者と韓国人学習者との比較『恵泉女学園大学紀要(30)』125-150,恵泉女学園大学
- ・山口隆正(2018)「日本語テキスト・日本語能力試験(過去問)からみる『「気」の慣用句』の扱い方について」『拓殖大学日本語教育研究(3)』 pp.117-136 拓殖大学日本語教育研究所
- ・北村達也・川村よし子(2017)「新聞記事における慣用表現の出現頻度調査」

『甲南大学紀要. 知能情報学編 = Memoirs of Konan University. 甲南大学編 10(1)』 pp.25-33 甲南大学

- ・内海陽子(2017)『『現代日本語書き言葉均衡コーパス』を利用した上級学習者の文章表現指導の試み—共起表現の自己修正を中心として—』『東京外国語大学留学生日本語教育センター論集』(43) pp.147-160
- ・平井一樹(2016)「上級クラスにおける語彙・表現の習得拡充に関する一考察：慣用表現から難読漢字までを俯瞰・整理する」『大阪大学日本語日本文化教育センター授業研究 (14)』 pp.77-88 大阪大学日本語日本文化教育センター
- ・望月通子 (2012)「日本語教育における学習者コーパスの構築と ICLEAJ」『関西大学外国語学部紀要(7)』 pp.111-119 関西大学外国語学部
- ・寺嶋弘道(2011)「日本語教育におけるコーパスの応用—データ駆動型学習とその実践方法の考察—」『ポリグロシア』(20) pp.91-103 立命館アジア太平洋研究センター
- ・川村よし子・クリスティナ・フメリヤク・寒川(2010)「Web コーパスを活用したレベル別例文検索システムの開発と評価」『ヨーロッパ日本語教育』(14) pp.231-238
- ・李在鎬・浅尾仁彦・濱野寛子・佐野香織・井佐原均 (2009)「タグ付き日本語学習者コーパスの開発」『計量国語学 27(2)』 pp.60-72 計量国語学会
- ・野田尚史 (編集)・迫田久美子 (編集) (2019)『学習者コーパスと日本語教育研究』くろしお出版
- ・前川喜久雄(監修)・砂川有里子(編集) (2016)『コーパスと日本語教育 (講座 日本語コーパス)』朝倉書店
- ・金澤裕之・嵐洋子・植松容子・奥野由紀子・金庭久美子・金蘭美・西川朋美・橋本直幸 (2014)『日本語教育のためのタスク別書き言葉コーパス』ひつじ書房
- ・山崎誠 編著 (2014)『書き言葉コーパス (講座 日本語コーパス)』朝倉書店
- ・武久堅・青木五郎 (2013)『クリアカラー国語便覧』数研出版
- ・国語教育プロジェクト(編著) (2007)『原色シグマ新国語便覧—ビジュアル資料』文英堂

- ・田仲正江・間柄奈保子(1995)『すぐに使える実践日本語シリーズ 8 表現を豊かに生き生き 慣用句(上級)』専門教育出版
- ・田仲正江・間柄奈保子(1994)『すぐに使える実践日本語シリーズ 7 おぼえて便利な 慣用句(初・中級)』専門教育出版

#### <日経テレコン引用記事> (出現順)

- ・【特集 E V産業革命】-第2章 E Vシフトの激流-「脱エンジン」で売り上げ急減 始まった部品会社の生存競争」2021/10/09 週刊東洋経済 p.58 (横山隼也)
- ・「時事深層-「J A Lアマゾン連合」誕生へ」2013/03/25 日経ビジネス p.14 (佐藤央明)
- ・「外国人、来日足止め 37万人、企業の人手不足助長、「閉じた日本」際立つ。」2021/10/22 日本経済新聞 朝刊 p.1
- ・「さまよう異次元緩和黒田体制最長の8年半(中) 円安・株高誘導の功罪、「安いニッポン」助長も。」2021/09/30 日本経済新聞 朝刊 p.9
- ・「ネール首相、再び米に書簡 中共の国連加入、侵略助長せず」1950/07/21 日本経済新聞 朝刊 p.1
- ・「N A T O最大限の団結助長 ジョ大統領表明」1964/12/22 日本経済新聞 朝刊 p.2
- ・「「全固体電池」実用化方針にサプライズ、トヨタの電池戦略はE V時代に競争優位を保つか」2021/10/18 日刊工業新聞ニューススイッチ (政年佐貴恵)
- ・「ロンドンやニューヨークの若者を魅了する「超ミニ住宅」の醍醐味」2016/11/15 ニューズウィーク日本版 pp.54-55
- ・「山口香——柔道、団体戦にみた柔道の醍醐味(千里眼)」2021/08/02 日本経済新聞 朝刊 p.26
- ・「西武園ゆうえんち(埼玉県所沢市)——「昭和の街」何かが起きる、ゴジラの世界も体感」2021/06/02 日経M J (流通新聞) p.12